

信用金庫は会員を中心とした協同組織です。

■ 会 員

〈にしあん〉の会員は、原則として〈にしあん〉の営業地区(注1)内にお住まいの個人及び営業地区(注1)内に事業所を置かれている中小企業者(注2)で、出資(1万円以上)をしていただいている方々です。

ご融資は、原則として会員の方を対象としています。

ご預金は、会員であるかどうかを問わず、広く受け入れています。

(注1)営業地区…明石市、三木市、神戸市その他 詳しくはP10に記載

(注2)中小企業者…従業員300人以下、または資本金9億円以下

■ 総 代

信用金庫の会員は、総会において、出資額に関係なく一人一票の議決権を持ちます。

〈にしあん〉の場合、その会員数は3万人を超える総会の開催には種々の困難が伴います。そこで、会員の中から総代を選び、総代で構成する総代会をもって総会に代える制度を採用しています。

総代会は会員一人ひとりの意見が〈にしあん〉の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

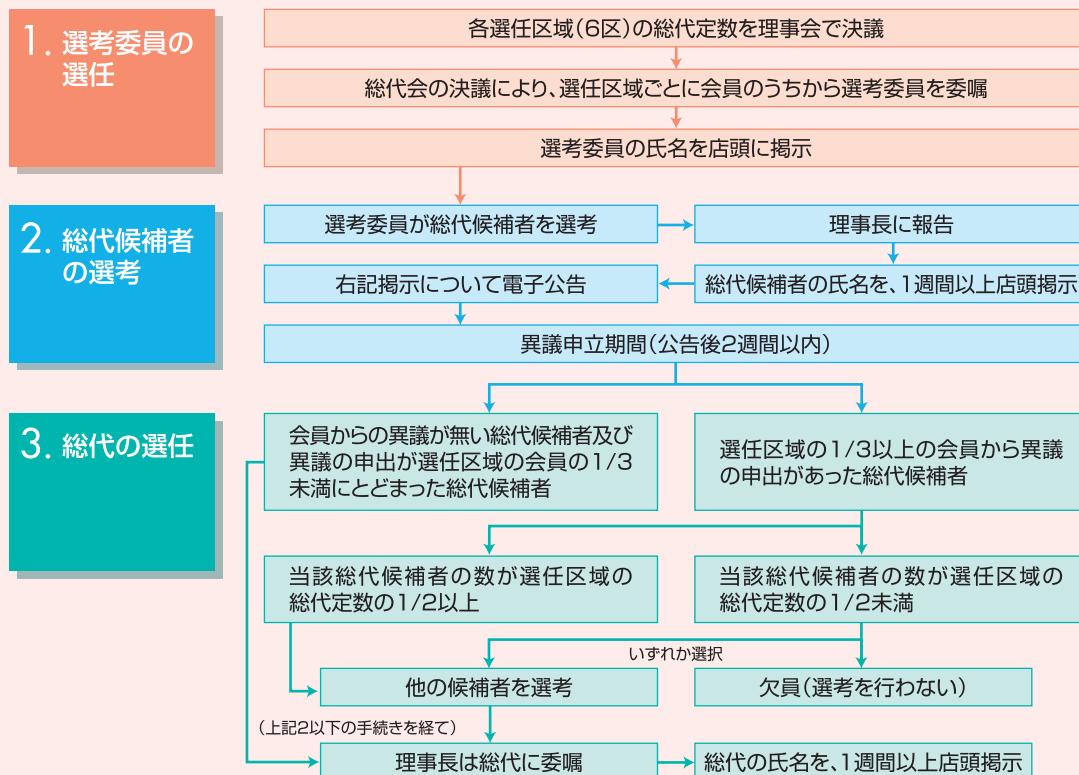
任期・定数

- 総代の任期は3年です。
現在の総代の方々は、平成29年4月1日に就任していただきました。任期は令和2年3月31日までです。
- 総代の定数は、100人以上130人以下です。総代数は令和元年7月1日現在128名です。
- 〈にしあん〉は営業地区を6つの選任区域に分けています。選任区域ごとの総代数は、総代改選の前年12月末における各選任区域内の会員数をもとに割り振っています。

総代候補者選考基準

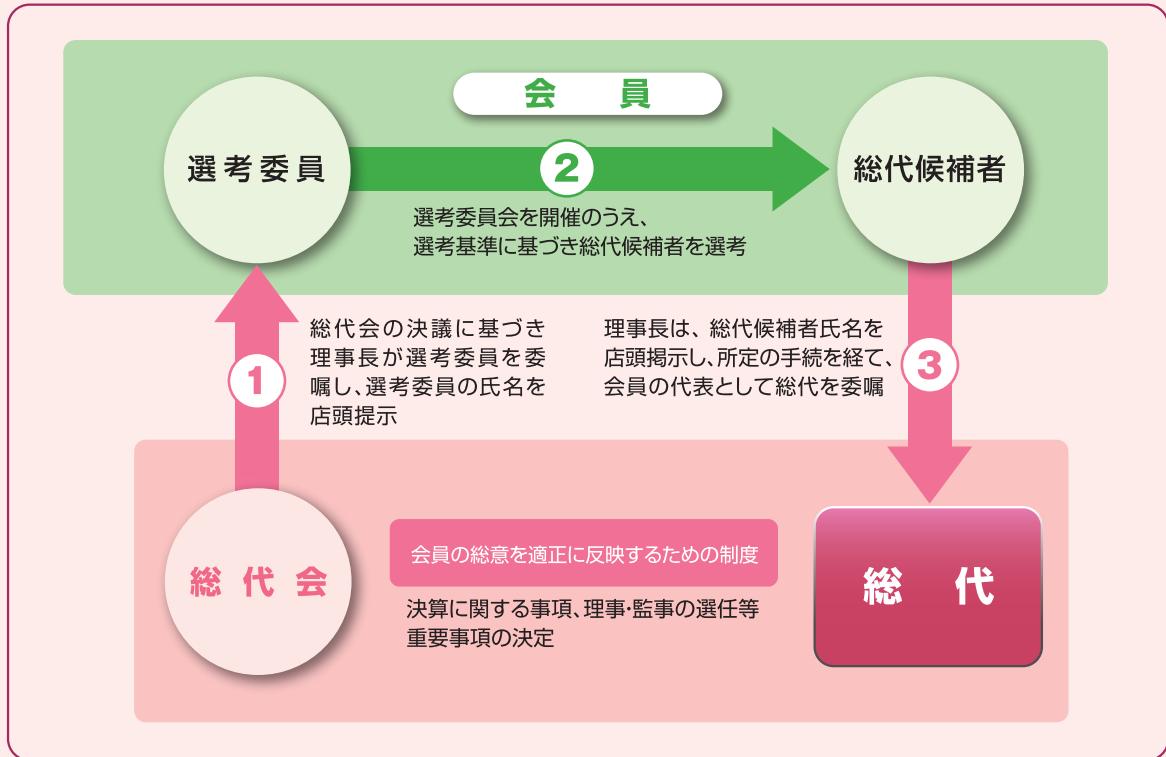
- (1) 金庫の理念・使命をよく理解し、金庫の発展に寄与できる方
- (2) 人格、識見に優れ、良識をもって正しい判断ができる方
- (3) 地域における信望が厚い方
- (4) 総代就任時点において80歳未満である方
- (5) 総代就任時点において総代経験が4期(12年)以内である方

総代選任手続



■ 総代会制度とは

総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。



■ 総代会

第44期通常総代会の決議事項

令和元年6月17日第44期通常総代会をシーサイドホテル舞子ビラ神戸において開催し、下記の議案が承認可決されました。

● 報告事項

第44期(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)
業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件

● 決議事項

第1号議案
第44期(平成30年度)剰余金処分案承認の件

第2号議案
定款の一部変更の件

第3号議案
総代候補者選考委員の候補者24名選任の件

第4号議案
2019年度に係る役員賞与上限の件

第5号議案
理事選任の件

第6号議案
会員の除名手続きの件



通常総代会(令和元年6月17日)

総代懇談会

〈にっしん〉では、総代の方々に〈にっしん〉の業務運営を詳しく説明し、ご意見を十分お聞きするために、5月及び11月に総代懇談会を開催しています。総代懇談会は、意見交換が十分に行えるように明石、神戸、三木の3地区で行っています。総代の方々にアンケートをお願いするなど、ご意見を事業運営に反映するよう努めています。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの〈にっしん〉までお寄せください。

総代の氏名・プロフィール

選任区域	氏名(令和元年7月1日現在)								50音順 敬称略
第1区 明石市・神戸市西区・洲本市(旧洲本市に限る) 淡路市(旧淡路町・旧東浦町・旧北淡町、旧津名町に限る)	荒木 基弘(5) 井上 資一(4) 生頼 清志(5) 岸本 吉充(2) 佐藤 秀人(3) 田中 安幸(2) 永田 晋也(5) 春名敏喜一(4) 松本 隆雄(3)	碇武 宏章(4) 茨木 幹人(1) 小川 隆文(2) 黒住 浩(1) 世良田和喜(4) 谷川 隆(3) 中西 隆之(3) 日置 一雅(1) 丸山 高史(2)	池内 洋(5) 今森 康有(2) 柿野 敏彦(4) 小坂 泰輔(1) 高田 英三(5) 玉木 良和(1) 中村 好晴(2) 日置 成行(2) 山本四十二(1)	池内 優介(4) 上田 晴康(4) 川本 雅文(3) 酒井 清(3) 田口 浩和(5) 豊田 洋一(2) 灰野 俊邦(5) 藤原 和夫(5) 山本四十二(1)	伊藤 明彦(4) 梅田 和明(3) 菊田 正行(3) 櫻井 裕文(4) 辰巳 勝宣(4) 中市 浩嗣(2) 林田 治彦(3) 松岡 睦生(1) (43名)				
第2区 加古川市・高砂市・姫路市(旧姫路市に限る) 加古郡	近藤 龍樹(3) 野々村幸三(5)	佐藤千代美(1) 福田 千秋(4)	高木 学(3) 光山 昌世(4)	高田 勝典(1) 山口 雅也(1)	中村 節子(4) (9名)				
第3区 三木市(旧美嚢郡を除く) 小野市・加西市	大谷 和之(3) 清水 玄成(2) 眞嶋 省吾(4)	大村喜八郎(4) 津村 慎吾(4) 宮脇 英光(5)	五本上照正(2) 友定 道介(1) 宮脇 靖治(4)	繁田 正文(5) 長田 光洋(3) 森元 和雄(3)	島谷 学(1) 藤本 武利(2) 吉本 憲昭(5) (15名)				
第4区 西脇市(旧西脇市に限る) 三田市・加東市 三木市(旧美嚢郡に限る)	阿江 宏典(3) 福田 歩(1)	岸本 恵一(4) 藤原 龍三(3)	田野 晴夫(4)	土肥 富幸(4)	平尾 博之(5) (7名)				
第5区 神戸市(北区、東灘区、灘区、中央区) 西宮市・芦屋市・尼崎市・宝塚市・伊丹市	浅中 宏華(5) 岡山 悅司(2) 岸本 弘(1) 菅原 寛(2) 多田 善計(3) 潘 國華(3) 森川 一也(3)	伊田 昌弘(4) 加藤 利雄(1) 木戸 晃史(1) 角南秀三郎(3) 橘 信一郎(5) 姫野富士夫(1) 安田 隆一(5)	井上 直也(4) 金丸 正樹(4) 楠田 一彦(3) 瀬川 義雄(3) 鄭 正秀(5) 藤本 政輝(2) 山本 和宏(5)	上原 守(5) 川島總一郎(5) 佐伯 孝彦(3) 高橋 克文(1) 中原 進(3) 増田 晴信(2) 李 忠義(5)	大木 弘恵(5) 河野 裕司(1) 佐藤 正満(5) 竹花 博幸(2) 中本広太郎(1) 増田 曜之(5) 劉 聖勇(2) (35名)				
第6区 神戸市(兵庫区、長田区、須磨区、垂水区)	秋山 正一(2) 大西 昭生(2) 高橋 省三(3) 松尾 博司(1)	新井 裕喜(3) 大室 雅裕(3) 武貞 知範(1) 松本 正彰(4)	石津英一郎(4) 奥井 秀樹(3) 田中 龍夫(2) 森崎 清登(5)	王 錩輝(4) 小西 映(1) 難波 健一(3) 渡部 洋介(5)	大川康太郎(2) 高木 稔(3) 藤尾 司(5) (19名)				

氏名の横の()内は就任回数です

プロフィール

